

事業計画書

① 団体名	特定非営利活動法人まこと
② 事業名	地元企業からの受注機会の拡大と工賃向上に向けた「共同受注窓口倉敷」の拡充
③ テーマ区分	*いずれかにチェックし、指定テーマの場合は番号を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 指定テーマ（番号： 3 ） <input type="checkbox"/> 自由テーマ
④ 補助回数	*同一事業における補助回数（年数）について、いずれかにチェック <input type="checkbox"/> 1回目 <input type="checkbox"/> 2回目 <input checked="" type="checkbox"/> 3回目(経過措置) <input type="checkbox"/> 4回目(経過措置)
⑤ 現状及び課題	<p><現状></p> <p>管内のB型事業所の平均工賃月額は令和2年度実績で13,235円と、全国平均（15,776円）や県平均（14,643円）と比べても低く、障害者の経済的基盤を支えるには十分とは言い難い。</p> <p>以前より、各事業所は日々の利用者への支援に追われ、工賃向上に向けた創意工夫を行う余裕がない状態である。またコロナ禍の昨今、企業等による業務発注の規模は縮小傾向にあると考えられる。</p> <p>こうした状況を踏まえ、大規模かつ安定的な収入の確保を図るために令和2年度に県民局との協働により「共同受注窓口倉敷」を開設し、参加事業所を募るとともに企業等に対する受注促進の働きかけをスタートした。</p> <p>これまでの活動を通じ、以下の課題が浮かび上がっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所間の品質の格差 ・更なる参加事業所増加の必要性 ・受注を呼びこむ魅力ある商品の企画・実現化 ・「共同受注窓口倉敷」の認知度の向上
⑥ 事業目的	備中県民局管内の就労継続支援B型事業所利用者（障害者）の工賃向上
⑦ 事業内容	<p>事業項目1</p> <p>※位置づけ（狙い）、内容、受益者（対象者）、実施地域、実施方法など基本業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業等からの注文を受けて参加事業所に業務を割り振り、複数事業所で商品製作や役務提供を行う。 ・大量注文にも応じられることなどを「売り」に、企業等への営業活動を行い受注の増加を目指す。 ・企画事業の開発 <p>事業項目2</p> <p>企画事業</p> <p>1. 備中たまでBOX</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数事業所の商品（菓子、野菜など）を詰め合わせにして毎月販売し、注文者に商品を配達する。 ・カタログギフト（贈られた人がカタログから商品を選べる）としても販売。 ・ネット販売も引き続き実施する。 <p>2. 備中ドリンクBOX</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機の補充・空き缶回収などを事業所が担い、売り上げに応じた手数料などを得る。 <p>3. 備中草刈隊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り業務について、複数事業所が連携することにより大規模面積にも対応していくとする取り組み。「備中草刈隊」と銘打って積極的に受注獲得を働きかける。あわせて、研修を実施することにより、草刈り機を操作できる事業所利用者を増やし、利用者の仕事の幅を広げる取り組みもある。 											
	<p>事業項目3</p> <p>パワーアップ研修会の開催【4回】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加事業所の受注力の向上を目指すもので、以下の4回を予定 <ul style="list-style-type: none"> ○業種ごとの作戦会議【たまたまBOX・ドリンクBOX・草刈隊】 (連携できる作業、商品のブラッシュアップ) ○他事業所の成功に学ぶ (工賃向上に成功している事業所の事例発表) ○新商品・新事業開発のための研修会×2回 											
	<p>*天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応</p> <p>引き続き新型コロナ対策のため、研修等は厚労省のコロナ対策ガイドラインに沿って行う。計画通りに実施することが困難な場合には、今年度同様に柔軟に対応し、できる限りの代替え案を提案し、活動を実施するが、やむを得ない場合には事業の縮小・中止も検討する。</p>											
	<p>先進性、先駆性、独創性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注に対応するだけでなく、独自に商品開発を行って積極的・能動的に受注を獲得している(例:備中たまたまBOX・備中草刈隊) ・民間企業と積極的に連携することにより、商品開発を図っている。(例:備中ドリンクBOX) 											
⑧事業の条件及びアピールポイント	<p>備中地域への波及効果</p> <p>倉敷地域で61、井笠地域で10、高梁地域で1と、B型事業所等の参加を得ている。</p> <p>県民局との協働による相乗効果</p> <p>事業の公益性について説得力や信頼を得ることができ、より受注を得られやすい。</p> <p>その他、団体の持つ専門性やノウハウ等</p> <p>当法人は就労継続支援B型、A型の両方を運営している団体のため双方の特徴を踏まえた活動を展開することができる</p>											
⑨今年度に期待される成果・効果 (短期アウトカム)	<p>県民:(対象者)障害者、B型事業所の利用者</p> <p>今まで以上の仕事、収入を得ることができる</p> <p>団体:共同受注窓口事務局(NPOまこと)</p> <p>単独事業所では対応できない大口受注に対応できるようになる</p> <p>備中地域:</p> <p>参加事業所の利用者に仕事、収入の増加をもたらすことができる</p>											
⑩将来的に期待される成果・効果 (中・長期アウトカム)	<p>県民(対象者)</p> <p>長期にわたりコンスタントに仕事、収入を得ることができる</p> <p>団体</p> <p>共同受注窓口としての対応能力と企業等からの受注とが好循環して向上し、安定的な運営を実現する。</p> <p>備中地域</p> <p>備中全域の障害者の社会参加を促進することができる</p>											
⑪今年度の成果目標と評価指標	<p>成果目標1</p> <p>総売上額の増加</p> <p>工賃向上につなげるためにも各事業での受注額の増加を図る</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価指標・測定方法</th> <th colspan="3">数値目標</th> </tr> <tr> <th>現状</th> <th>今年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受注金額</td> <td>1,000万</td> <td>1,500万</td> <td>1,800万</td> </tr> </tbody> </table>	評価指標・測定方法	数値目標			現状	今年度	令和5年度	受注金額	1,000万	1,500万	1,800万
評価指標・測定方法	数値目標											
	現状	今年度	令和5年度									
受注金額	1,000万	1,500万	1,800万									

	<p>成果目標 2 自主財源の増加・（例）広告企業の増加 今後の単独運営につなげるため、企業広告・備中ドリンクB O Xなどの独自財源の増加を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">数値目標</th></tr> <tr> <th rowspan="2">評価指標・測定方法</th><th>現状</th><th>今年度</th><th>令和5年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10社</td><td>15社</td><td>20社</td></tr> </tbody> </table> <p>成果目標 3 参加事業所数の増加 引き続き参加事業所数の増加に努め、特に未加入市町村の事業所に参加してもらえるよう働きかける。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">数値目標</th></tr> <tr> <th rowspan="2">評価指標・測定方法</th><th>現状</th><th>今年度</th><th>令和5年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>71事業所</td><td>76事業所</td><td>80事業所</td></tr> </tbody> </table>	数値目標			評価指標・測定方法	現状	今年度	令和5年度	10社	15社	20社	数値目標			評価指標・測定方法	現状	今年度	令和5年度	71事業所	76事業所	80事業所
数値目標																					
評価指標・測定方法	現状	今年度	令和5年度																		
	10社	15社	20社																		
数値目標																					
評価指標・測定方法	現状	今年度	令和5年度																		
	71事業所	76事業所	80事業所																		
(12) 中・長期的な成果目標	多くの企業より信頼されるパートナーとなり、企業からも地域からも信頼される窓口となることで、コンスタントな受注を確保でき、工賃向上につながる。																				
(13) 事業展開の予定	<ul style="list-style-type: none"> 企画事業を充実させることや、企業との継続的な連携、更により多くの企業との連携を目指すことで、自立的で安定した財源を確保し「共同受注窓口倉敷」の活動が継続できるよう努める。 将来的には、備中県民局管内でも遠方の事業所をブロック別に編成し、地域別窓口を設置することで、連携強化を図るとともに、作業種別によるチーム編成を行い、専門性を高めること等も視野に入れる。 																				
(14) 役割分担	団体	<ul style="list-style-type: none"> 「共同受注窓口倉敷」の運営（営業、受注、振分け、納品等） 参加事業所の募集 企画事業の開発 参加事業所を対象としたパワーアップ研修の実施 企業との連携の推進 																			
	参加事業所																				
	業務の実施																				
	県民局	<ul style="list-style-type: none"> 事業の企画等への助言、官公庁への優先調達推進の後押し 																			
	その他の連携・協力団体（組織・団体名：民間企業）	<ul style="list-style-type: none"> 新事業開発への協力 バナー広告の掲載（広告料の提供） 																			

<記入上の注意事項>

- 各項目は、簡潔かつ明瞭に記入してください。
- 「④補助回数」欄の3回目及び4回目は、経過措置規定を適用した上で、令和2年度事業に採択された事業を令和3年度以降も継続実施している場合のみ選択ができます。
- 「⑤現状及び課題」欄は、事業実施の要因となる地域課題や問題点、社会的背景等について記入してください。なお、根拠となる統計データや当事者の声などがあれば、それも示してください。
- 「⑥事業目的」欄は、事業を通じて実現したいこと、目指す将来的な姿（社会、経済、生活、環境等）について、「⑤現状及び課題」、受益者（対象者）等を踏まえて記入してください。
- 「⑦事業内容」欄は、課題解決や「⑥事業目的」における位置づけ（狙い）とともに、内容、受益者（対象者）、実施地域、実施方法などを事業項目ごとに具体的に記入してください。また、天災地変、感染症等で事業が実施できない場合の対応（代替案の検討、事業縮小、事業中止等）についてても併せて記入してください。なお、事業項目数は適宜追加いただいて構いません。
- 「⑧事業の条件及びアピールポイント」欄は、事業条件としている広域性又は先進性、先駆性と協働による相乗効果に関する事、団体の持つ専門性やノウハウ等のアピールポイントについて具体的に記入してください。なお、先進性、先駆性は、他地域での先進例や成功例等もあれば、それも参考として記入してください。

様式2号-2(第7条関係)

日程計画表

年月	事業内容	場所	規模等
2022/4	備中たまで BOX パンフレット作成(5-10月分)		1,000 枚
2022/5	パワーアップ研修会 1回目	倉敷市健康福祉プラザ	20 名
2022/6	備中草刈隊チラシ作成 他県の共同受注窓口の視察		5,000 枚 3事業所参加
2022/7	パワーアップ研修会 2回目	倉敷市健康福祉プラザ	20 名
2022/8	共同受注窓口パンフレット作成		500 枚
2022/9	新事業パンフレット作成①		500 枚
2022/10	備中たまで BOX パンフレット作成(11月-3月分)		1,000 枚
2022/11	パワーアップ研修会 3回目	倉敷市健康福祉プラザ	20 名
2022/12	新事業パンフレット作成②		1,000 枚
2023/1	パワーアップ研修会 4回目	倉敷市健康福祉プラザ	20 名

<記入上の注意事項>

- 1 事業実施年度の年間スケジュール案を記入してください。
- 2 「場所」欄は、想定される実施場所を記入してください（例：○○市文化センター、△△市内）。不明な場合、特定できない場合等は未記入で構いません。
- 3 「規模等」欄は、参加予定人数、印刷部数等数量的に想定される量を記入してください。不明な場合は未記入で構いません。